



毎日の1枚から 9月11日

AIは、呼ぶものになった

原石工房

隠れた才能に気づき、花開く

聞くたびに、画面を行き来していた



原石工房

戻るところには、何を確かめたかったのか薄れている

STEP 1

資料の文や数字をコピーする



STEP 2

ブラウザへ移って、AIのタブを探す



STEP 3

貼って聞く



STEP 4

答えを持って、資料に戻る

資料の上に、AIを呼ぶ



原石工房

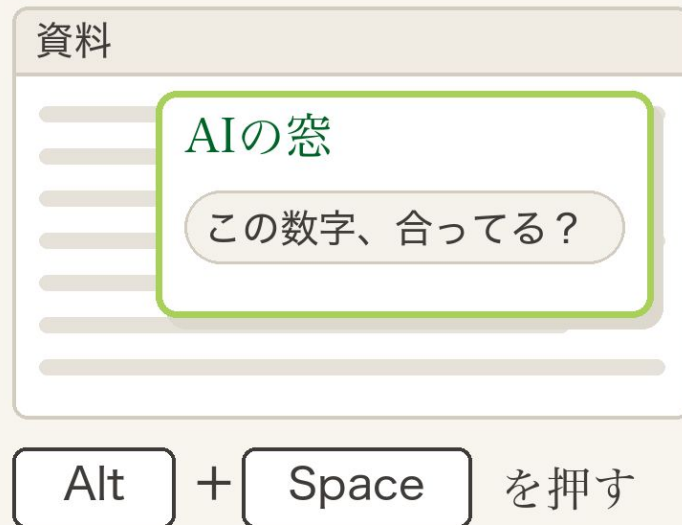
いま

資料とAIを、行き来する



これから

資料の上に、AIを呼ぶ



左がいま、右が9月10日から（イメージ図）

9月10日、Windowsで変わったこと



原石工房

Googleが出した、Windows用のGeminiアプリ

呼び方

Alt+Spaceを押すと、開いている資料の上にGeminiが出る

使える所

Windows 10と11。日本語でも使える。Mac版は4月から

使い道

開いている文書の事実確認、題の案出し、GmailやDriveからの要約

止まっていたのは、聞く前だった



原石工房

足りなかったのは、聞き方ではなかった

AIは、行く場所から、 呼ぶものになった

— 9月10日のGeminiのWindows版で

つまづくかもしれないところ



原石工房

先に、引っかけりそうな所を置いておきます

キーの重なり

同じキーをほかの道具
が使っていることがあ
る。キーは設定で変え
られる

有料の機能

何段階もある作業を任
せる機能と、動画を作
る機能は有料プランが
要る

会社のパソコン

自分では入れられない
ことが多い。入れてよ
いかを先に確かめる

資料の上で、何を聞いてみますか。



原石工房

隠れた才能に気づき、花開く